



秋永 安次 議員

市が行った要望に対する国・県の回答および現在の状況について、以下の要望事項について確認する。

問 「小松拡幅」白鬚地先にかかる早期のルート変更への働きかけと、ルート変更後の都市計画決定変更手続きの着手は。

答 都市建設部長

知事は白鬚ルートの見直しに伴う都市計画決定の変更を実施したい旨を表明され、市では国土交通省に対し白鬚ルートの早期変更について要望を行い、一定理解していただいたものと考えています。

国・県当初予算に対する要望事項について

安曇川工区交差点立体化の整備は。

答

滋賀国体までに完成するよう県を通じて国の方へ要望しているところです。

着手の準備が進んでいます。市としては、平成36年の滋賀国体までに完成するよう県を通じて国の方へ要望しているところです。



上空から見る白鬚神社

問 安曇川工区交差点立体化の整備については。

答 都市建設部長

今年度、土質調査、道路の詳細設計が行われ、工事



現在の安曇川工区交差点付近

問 青井川放水路工事については。

答 都市建設部長

昨年度農業用水のサイフォン工事が完成し、現在は3橋のうち2橋の下部工工事および水路接続工事が進められています。

今後、早期整備に向け効果的な施工計画について検討されるといふ回答を得ています。

問 介護人材の確保対策については。

答 健康福祉部長

県からの情報では、市への財政的支援については「介護・福祉人材確保緊急支援事業」の拡充が検討されているところです。

また、県の施策の充実については、今年度から介護職を養成する大学等の関係者が高校に出向き、介護の意義や介護職の魅力を伝える授業を行うなど介護職への就労の動機づけとなる、新たな施策に取り組みされており、今後、高島市内での開催も見込まれるとのこと。

介護報酬における地域区分の見直しについては、次の介護保険事業計画の策定時に、地域の実情に応じて区分の見直しができるよう、滋賀県として厚生労働省に対し、要望いただいたと伺っています。

ひきこもりの実態調査と市民理解を進め、支援を広げよう

中高生など若い世代への啓発は。



是永 宙 議員

答

人権教育や道徳教育を通じて、取り組みたいと考えています。

内閣府の調査結果をもとに高島市の人口にあてはめると、ひきこもっている人の数は241人と推計されている。

支援に結びつく場合がある一方で、なかなか相談できずに潜在化している事例も少なくない。

問

ひきこもりの実態調査が必要ではないか。

答 教育指導部長

実数を把握することは施策を効果的に進めるための一つの参考資料であると考えられます。

しかし、現段階では調査の有効な手段が見つからないことから、内閣府の数値を活用したいと考えています。



問

本人が家から出づらいう状態の場合、訪問支援（アウトリーチ）が基本となるが、厚生労働省がすすめる「アウトリーチ支援等推進事業」を市として取り組む考えはないか。

答 健康福祉部長

居宅生活者については、自宅での生活習慣に課題があり、通所先だけの支援では解決できない問題も多くあると考えており、訪問支援は重要な手段です。

提示いただいた補助事業については、取り組みを検討しているところで、今後も国の動向を注視し、対象者に効果的な自立支援策を模索します。

問

家族や周囲の人が気軽に相談できる雰囲気作りのためにも、ひきこもりについて市民的な理解を広げることが必要であり、一層の啓発が必要と考えるがいかがか。

また中高生など若い世代への啓発はどうか。

答 教育指導部長

ひきこもりについては、家庭、地域、学校が一体となって取り組むべき課題であると捉え、講演会や研修会、また当事者の家族を対象にした学習会を実施しています。

また、リーフレットを発行し、相談・支援の窓口となる関係機関や、支援プログラムを紹介しています。

中学生・高校生など若い世代が正しく理解することは、気軽に相談ができ、学び合うことができる地域社会を構築するために必要であり、お互いを尊重し認め

合う人権教育や道徳教育を通じて、取り組みたいと考えています。



ひきこもり若者のための「居場所」交流会

その他の質問

● 迫撃砲誤射事件の徹底した原因究明と納得できる対策が講じられるまで実弾演習の停止を。



青谷 章 議員

少子化に伴う今後の学校教育の方向性は。

人口減少に伴う諸課題と今後の取り組みについて

答 「小中一貫教育」の充実と「地域とともにある学校づくり」を進めます。

問 市内小学校の児童数の現状と今後の推移は。

答 教育指導部長

平成30年5月現在の児童数は2309人で、平成36年には1853人（約450人減少）と推計されます。

問 学校統廃合の必要性は。

答 教育指導部長

児童の教育環境・学習環境を第一に、今後の児童数の推移や見込みを注視し、保護者や地域の皆様のご意見も伺いながら検討していきます。

問 少子化に伴う今後の学校教育の取り組みと方向性は。

答 教育指導部長

小中一貫教育を小中9年間の縦のつながり、「地域とともにある学校づくり」を学校、家庭、地域の横のつながりとして、子どもから大人までが響き合う「つながり響き合う教育」を本市の特色ある教育環境と位置づけ、取り組みを進めます。

問 今後、複式学級になつていく学校はあるのか。

答 教育指導部長

住民基本台帳人口に基づく出生数を、県の学級編制基準に当てはめると、マキノ東小学校およびマキノ西小学校は平成33年度から、マキノ南小学校は、平成36年度から、朽木東小学校は、平成35年度から複式学級となります。

しかし、県へ加配教員の配置を要望し、複式学級の解消に努めます。

問 旧マキノ北小学校の今後の利活用は。

答 総務部長

長期的には企業誘致等の有効な活用方法を探りなが

問 小さな拠点づくりに対する市の考え方は。

答 市民生活部長

ら、地域住民のニーズに合った具体的な活用方法について、調査研究を深めます。

問 小さな拠点づくりに対する市の考え方は。

答 市民生活部長

区や自治会の枠組みを超え、複数の集落が広域的に支え合える地域運営の体制をつくり、地域課題への取り組みなどにより、地域の活力を高めていく必要があると考えます。

問 小さな拠点の今後の取り組みと進め方は。

答 市民生活部長

「人材」と「拠点」の重要性を踏まえながら、地域



朽木地域 小中合同スポーツデー



「これからのマキノを考える会」のワークショップの様子

運営組織のあり方について、具体的な検討に入っていくたいと考えます。

地域循環型社会の
実現に向けて

環境センターを全国のモデルとなるような システムにできる機会でもあると考えるが。



高木 広和 議員

答

高島市ごみ処理施設建設検討委員会において
協議・検討を重ねます。

高島市では平成37年度に
環境センターを新たに設置
されることとなっている。

問

新たな環境センター
を含めた新たなゴミ処
理システムについては、
※4Rの推進と廃棄物
エネルギーの活用がよ
り良く効果的に行われ、
全国のモデルとなるよ
うなシステムにできる
機会でもあると考える
が、市の方針は。

答 環境部長

4Rの推進と廃棄物工ネ
ルギーの活用を効果的に行
う処理システムが構築でき
るよう、今後の高島市ごみ
処理施設建設検討委員会に
おいて、協議・検討を重ね
たいと考えています。

問

幅広い地域住民や、
まちづくり部署および
産業振興部署と一緒に
検討する方法も
考えられるが、地域

答

環境部長

まず施設の運営に必要な
エネルギーにあてることと
し、余剰エネルギーの活用
について、安全性と費用
対効果の観点を重視しなが
ら考えたいと思います。

ぐるみで廃棄物工ネ
ルギーの活用を促進す
るための計画づくりを
どのように進めていかれ
るのか。



問

大気汚染や水質汚染
を全国でも最小限のレ
ベルに抑えるようなシス
テムを導入する必要が
あると考えるが。

答 環境部長

水質汚染というものにつ
いては、場内での循環とい
うことを考えていますの
で、汚染はないと認識して
います。汚染物質の排出等
については、国の基準を遵
守することはもちろんのこと、
安全安心と費用対効果
の観点を重視し検討をし
ます。



問

ハード・ソフト両面
に要する経費について、
国の補助制度やモデル
事業をどのように活用
していただけるのか。

答 環境部長

市にとって最も有効に利
活用できる補助制度を、慎
重に選択したいと考えてい
ます。

※4Rとは…

- リデュース（断る）
- リデュース（減らす）
- リユース（再利用する）
- リサイクル（資源を再利
用する）
- の頭文字をとったもの。

認知症対策について

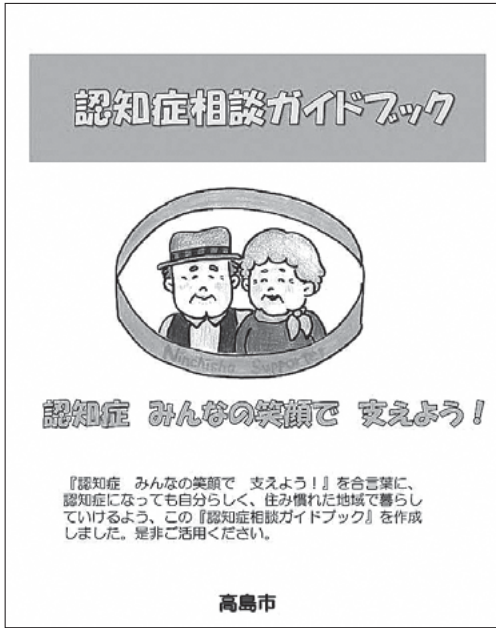
認知症のどの段階で
どこに相談に行けばいいのか。



大槻 ゆり子 議員

答

進行や症状に応じた相談先について「認知症相談ガイドブック」で情報提供しています。



2025年には、認知症発症者は700万人を突破すると見込まれている。認知症の早期発見・対応が重要。

問 認知症サポーターのより具体的な活動の強化が必要では。

答 健康福祉部長 認知症サポーターステツプアップ講座の開催や、地域での実践に役立つ徘徊保護訓練などのフォローアップ講座を開催しています。

問 「認知症のどの段階でどこに相談に行けばいいのかわからない」との声があるが。

答 健康福祉部長 認知症の進行や症状に応じた相談先や利用できるサービスについて市民の方に広く知っていただくことを目的として、平成27年に「認知症相談ガイドブック」を作成しています。

保健センターや庁内相談窓口を設置するとともに、市のホームページに掲載し、情報提供に努めています。また、医療機関、薬局、

介護事業所などにも配布しています。

問 簡単に認知症検査ができるタブレットを導入しては。

答 健康福祉部長 認知症の判断をするものではありませんが、セルフチェック表の活用を普及しています。ご本人やご家族が認知症の可能性があるかどうかを簡易的に判断し、

地域包括支援センターなどへの相談や医療機関への早期受診につなげていただくものです。現時点ではタブレットの導入は考えていません。

問 若年性認知症対策は。

答 健康福祉部長

市内のNPO法人が「仕事の場合おげんきさん」を開所されています。市も運営の協力と医療機関などの連携により、個別相談支援を行っています。

問 「認知症初期集中支援チーム」「認知症地域支援推進員」の状況は。

答 健康福祉部長

「認知症初期集中支援チーム」の体制を整え、病院受診やサービスの利用、家族の介護負担の軽減などの支援を集中的に行っています。

同時に配置している「認知症地域支援推進員」は、認知症初期集中支援チームとの連携を図るとともに地域課題を見出し、認知症の方やその家族を支援するための啓発や相談活動、地域の人材育成の役割を展開したいと考えます。

その他の質問

●自転車の安全利活用について



今城 克啓 議員

持続可能な交通システムの構築に向けて

区域運行のデマンド交通を

新たに導入する有効性と可能性は。

長所短所があり、今後も導入の可能性について調査研究します。

答

平成29年6月議会で、市内における持続可能な公共交通システムについて質問し、その後、市民の方々の移動手段の確保について、要望や提案が多く寄せられている。

高齢化や財政状況にこれまで以上に適応した交通システムを構築するタイミングにさしかかっていると考える。

問 区域運行のデマンド交通を新たに導入すること

も必要と考えるが、有効性と可能性についてのどのようになっているかを。

答 都市建設部長

フリー乗降制が導入でき



各地で始まりつつある運行サービス

問

ないことや、路線運行の予約乗合タクシーと比べて市が負担する運行経費が増える可能性があるなど長所短所があり、今後も導入の可能性について調査研究したいと考えています。

答 区域運行タクシーの導入でかえってコストダウン

につながる場所があったり、国の補助対象になったりすることもあって考えるが、どの地域で導入すれば効果が見込めるかの調査研究はしているのか。

答 都市建設部長

区域運行を導入するとしても特定のエリアに限定された場合、行政としては市民への公平性の観点からも、慎重に進めて行かなければならないと考えています。

問

お互いに支え合う互助のシステム、つまり地域住民の方々が運行の担い手になるシステムも積極的に導入していく必要があると考える。

各地域や各団体の取り組みを調整しながら発展させるためのコーディネート機能をどのように充実させていくのか。

答 都市建設部長

公共交通を所管する部署としては、引き続き、道路運送法に基づいて事業展開する旅客運送事業者との整合に配慮しなければならぬところです。

今後においても、福祉部局とも連携を密にしなから、良い方向への協議ができればと考えます。

その他の質問

●ニホンザルによる被害の防止について

今津東コミュニティセンターの改修と
他施設の機能集約について

集約にもなって琵琶湖周航の歌資料館の
利用者をどう伸ばしていくのか。



早川 浩徳 議員

答 東コミュニティセンターを拠点とした湖岸周遊コースを
造成し誘客促進につなげます。

問 今津東コミュニティセン
ターの大規模改修に伴う公
共施設の集約や再編の方針
を問う。

問 集約後の今津東コミュ
ニティセンターの名称
は。

答 市民生活部長
複合施設としての新たな
名称にするかどうかの必要
性も含めて検討します。

問 運営形態は直営か、
指定管理か。

答 市民生活部長
現時点で未定です。市民
が利用しやすい、効果的な
施設運営ができる方法を検
討します。

問 公民館として社会教
育の場の機能は維持さ
れるか。

答 市民生活部長
より多くの方に利用して
いただける地域の生涯学習
の拠点となるよう努めます。

問 防災拠点となっている
各施設の対応は。

答 市民生活部長
引き続き使えるよう関係
者と調整します。

問 琵琶湖周航の歌資料館
の集約に伴い、名称や展
示方法はどうか。

答 商工観光部長
1階の既設の展示スペー
スを活用して、展示方法や
見せ方を工夫し、より多く
の資料を展示することで、
資料館機能を充実させます。

名称も継承し、琵琶湖周
航の歌に精通した案内員の
配置も検討しています。



今津東コミュニティセンター

問 土産物の販売は集約
後も可能か。

答 商工観光部長
限られた面積であり、ま
ずは関係資料の展示を優先
して、販売面は、観光協会
等と協議検討します。

問 近江今津駅から今津
港への通り道という立
地からの変更だが、利
用者数をどう伸ばす
か。

答 商工観光部長
ヴォーリス通りや浜通り
の魅力ある観光資源と東コ
ミュニティセンターを拠点
とした湖岸周遊コースを造
成するなど、誘客促進につ
なげます。

また、東コミュニティセ
ンターを利用される多くの
方に、琵琶湖周航の歌に触
れていただく機会を増やす
ことにより、伝承に向けた
機運の醸成にもつなげてい
きます。

問 琵琶湖周航の歌は、
重要な観光資源である
と同時に地域活性化に
大きな役割を果たすと
考えるがどうか。

答 商工観光部長
本市だけでなく、県民の
宝として観光振興や地域活
性化に活用すべきと考えま
す。



琵琶湖周航の歌資料館

● 高島市民病院の看護体制
について

その他の質問